

関西病虫害研究会第92回大会プログラム

日時：2010年5月28日（金）9:30～16:00

会場：ホテルセントノーム京都 2階「平安の間（東、西）」

受付：「平安の間」前

講演時間：1講演15分（1鈴10分，2鈴12分，質疑応答3分，3鈴15分）

講演方法：パワーポイント（各自操作）

○：演者

	虫害分科会：平安の間（東）	病害分科会：平安の間（西）
9:30	受 付	
10:00	座長：岡留和伸 1. タバココナジラミに対する数種気門封鎖剤の殺虫効果 ○徳丸 晋（京都府農林水産部）	座長：木村重光 1. 抵抗性品種を用いたトマト黄化葉巻病被害の回避 ○戸田浩子・山本 岳*・山口和広 （愛知県農業総合試験場・*海部農林水産事務所）
10:15	2. シークエンス法とLAMP法を利用した大阪府におけるタバココナジラミのバイオタイプ判別 ○安達鉄矢・梅澤 類*・山口洋史*・北村登史雄**・本多健一郎**・柴尾 学・那須義次*・田中 寛（大阪府環境農林水産総合研究所・*大阪府病虫害防除所・**農研機構 野菜茶業研究所）	2. 紫外光（UV-B）照射によるイチゴ育苗期におけるイチゴうどんこ病防除 ○松浦克成・神頭武嗣・山田 真*・石渡正紀*（兵庫県立農林水産技術総合センター農業技術センター・*パナソニック電気株式会社）
10:30	3. 施設シソにおける黄色粘着板設置枚数の違いがタバココナジラミの生息数に及ぼす影響 ○三宅律幸（愛知県農業総合試験場）	3. 雑草でのイチゴ炭疽病菌 <i>Glomerella cingulata</i> の越冬 ○平山喜彦・西崎仁博・岡山健夫（奈良県農業総合センター）
10:45	4. カンキツ園の防風垣イヌマキ樹におけるカブリダニ類とチャノキイロアザミウマ発生量の地域差 ○増井伸一（静岡県農林技術研究所）	4. 兵庫県におけるレタスベと病菌のレース ○西口真嗣・二井清友（兵庫県立農林水産技術総合センター淡路農業技術センター）
11:00	座長：増井伸一 5. スワルスキーカブリダニ放飼による施設ナスのミナミキイロアザミウマの防除 ○柴尾 学・安達鉄矢・岡田清嗣・林 兵弥*・久保田 豊*・松本譲一*・上田善紀**・瓜生恵理子**・山中 聡***・田中 寛（大阪府環境農林水産総合研究所・*大阪府南河内農と緑の総合事務所・**大阪府泉州農と緑の総合事務所・***アリスライフサイエンス株式会社）	座長：鈴木啓史 5. 作付け履歴がレタスビッグベイン病の発病に及ぼす影響 ○岩本 豊・相野公孝・松浦克成 （兵庫県立農林水産技術総合センター）
11:15	6. 露地ナス栽培の殺虫剤使用状況と植生管理が土着天敵類の発生に及ぼす影響 ○井村岳男・松村美小夜・國本佳範（奈良県農業総合センター）	6. 銅水和剤・酢酸混合液と乾熱の組み合わせ処理によるウリ科果実汚斑細菌病菌汚染種子の消毒 ○窪田昌春・原 一晃*・萩原奈央子・白川 隆（農研機構 野菜茶業研究所・*ナント種苗（株））

11:30	7. 飛翔できないナミテントウを利用したキクでのアブラムシ類防除と幼虫のキク上での分散 ○國本佳範（奈良県農業総合センター）	7. 農薬の使用回数を削減したウンシュウミカンの栽培体系における銅水和剤による黒点病の防除 ○井沼 崇・間佐古将則・増田吉彦（和歌山県農林水産総合技術センター果樹試験場）
11:45	8. イチジク葉片浸漬法によるイチジクヒトリモドキの薬剤殺虫効果 ○山口洋史・安達鉄矢*・梅澤 類・井奥由子・柴尾 学*・那須義次（大阪府病虫害防除所・*大阪府環境農林水産総合研究所）	8. ナシ黒星病菌のDMI剤耐性検定 ○永井裕史（愛知県農業総合試験場）
12:00 ～ 13:30	昼 食	
13:30 ～ 14:00	総 会（平安の間（東））	
14:00	座長：國本佳範 9. ワサビにおける総合的病害虫管理 1. スジグロシロチョウに対するBT剤とボーベリア・バシアーナ剤の効果 ○杉山恵太郎・芳賀 一・河村 精・杉山泰昭（静岡県農林技術研究所）	座長：平山喜彦 9. 灰色かび病菌のペンチオピラドとボスカリドに対する感受性検定法 ○鈴木啓史・黒田克利（三重県農業研究所）
14:15	10. ワサビにおける総合的病害虫管理 5. 伊豆地域のワサビ田に生息する水生動物の発消生長 ○芳賀 一・杉山泰昭・河村 精（静岡県農林技術研究所）	10. ダズメット粉粒剤を用いたタマネギ黒腐菌核病の簡便な防除法 ○加藤晋朗（愛知県農業総合試験場）
14:30	11. クワシロカイガラムシに対するピリプロキシフェン剤の茶生産者による評価 ○小澤朗人・金子修治*（静岡県農林技術研究所茶業研究センター・*静岡県農林技術研究所果樹研究センター）	11. ショウガ根茎腐敗病に有効な根茎消毒薬剤の室内試験による検討 ○寺見文宏・窪田昌春（農研機構 野菜茶業研究所）
14:45	12. ピリプロキシフェン剤の散布頻度がクワシロカイガラムシの発生密度に及ぼす影響 ○屋嘉比昌彦・宮本大輔（奈良県農業総合センター茶業振興センター）	12. 水封入チューブで被覆を密封した土壌消毒の効果 ○中野智彦・松村美小夜・一ノ瀬浩史*（奈良県農業総合センター・ネクスタ株式会社）
15:00	座長：柴尾 学 13. タラノキにおけるヒメシロコブゾウムシの防除適期とMEP乳剤低濃度散布の検討 ○松村美小夜・秀田章人・峯 圭司（奈良県農業総合センター）	
15:15	14. 奈良県におけるカキノヘタムシガの発消生長および被害状況 ○藤田博之・福井俊男（奈良県農業総合センター果樹振興センター）	
15:30	15. 春期クロルピクリン剤処理によるハウレンソウケナガコナダニおよび萎凋病の防除効果 ○安川人央・松村美小夜・中野智彦（奈良県農業総合センター）	
15:45	16. 病虫害防除所が発信する情報の活用状況 ○上山 博（京都府病虫害防除所）	

「ホテルセントノーム京都」内の会場（2階）

